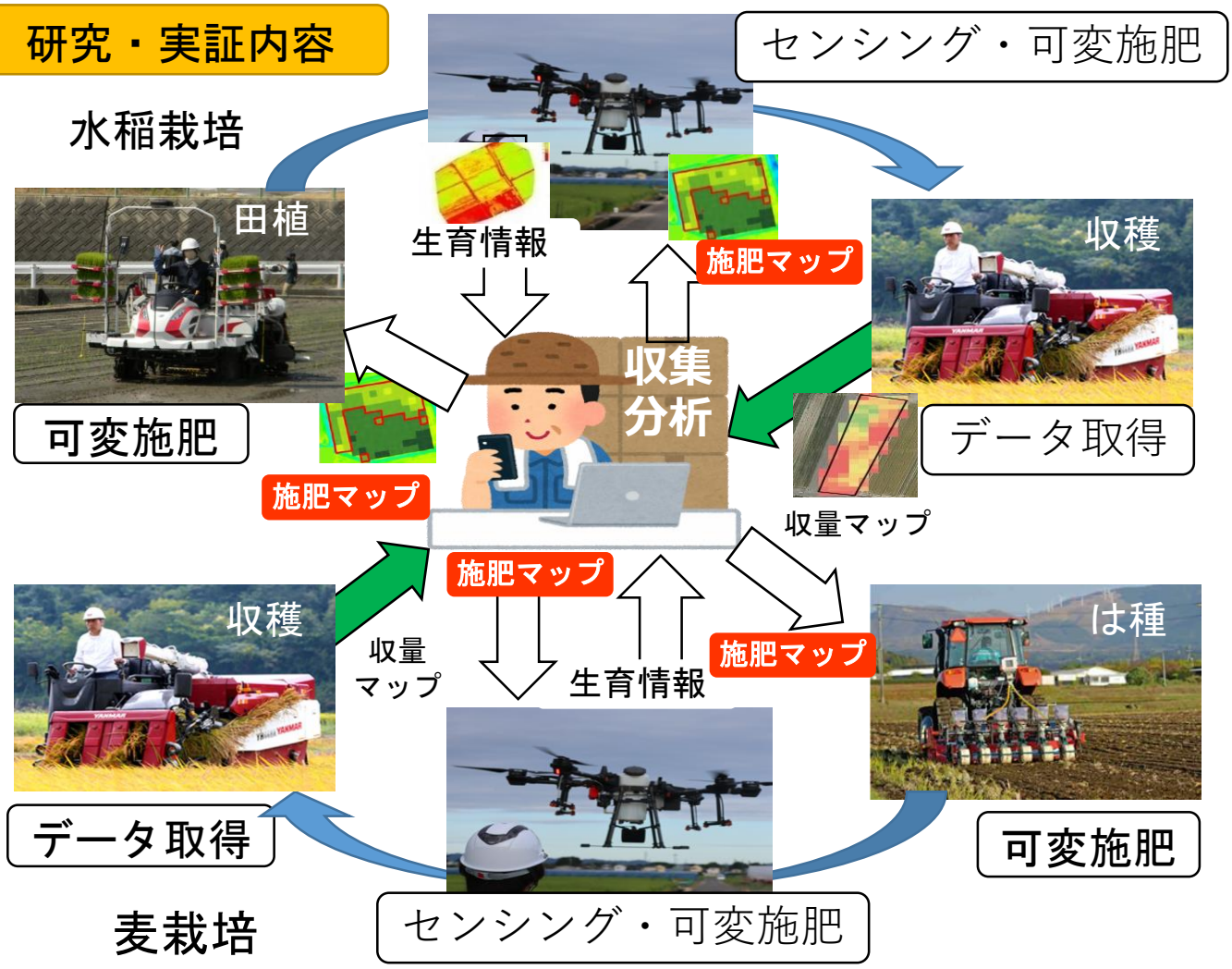
水稲・麦栽培における収量データ活用方法の検討　　農林水産研究所

背　　景

○ 水稲用スマート農機は水稲単作での利用を想定したものであり、麦との輪作体系のデータ蓄積が無い。
○ 農水研をはじめ、県内での体系的なデータ活用事例がない。

研究・実証内容



（スマート農機を導入して出来ること）

○作業記録（圃場地図作成）及び作業計画作成
○ドローン等による生育ムラや収量ムラの把握と記録

（スマート農機を導入しただけでは出来ないこと）

○把握した生育・収量ムラの解析に基づく可変施肥の実施
○画像解析による施肥マップ作成
○米麦二毛作体系への対応　⇒　データ連携できない